

特定行為区分	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連		時間	7
特定行為名	(A) 中心静脈カテーテルの抜去			
学ぶべき事項	(共通) 中心静脈カテーテル管理の基礎知識	1. 中心静脈カテーテルに関する局所解剖 2. 中心静脈カテーテルを要する主要疾患の病態生理 3. 中心静脈カテーテルを要する主要疾患のフィジカルアセスメント 4. 中心静脈カテーテルの目的 5. 中心静脈カテーテルの適応と禁忌 6. 中心静脈カテーテルに伴うリスク（有害事象とその対策等）		
	(A) 中心静脈カテーテルの抜去	1. 中心静脈カテーテルの抜去の適応と禁忌 2. 中心静脈カテーテルの抜去に伴うリスク（有害事象とその対策等） 3. 中心静脈カテーテルの抜去の方法と手技		
研修概要	(共通) 中心静脈カテーテル管理の基礎知識	中心静脈カテーテルの必要性やその特徴を理解し、安全に中心静脈カテーテルの抜去を実践できる看護師を養成する。		
	(A) 中心静脈カテーテルの抜去	医師の指示の下、手順書により、身体所見（発熱の有無、食事摂取量等）及び検査結果等が医師から指示された病状の範囲内にあることを確認し、中心静脈内に挿入されているカテーテルを引き抜き、止血するとともに、全長が抜去されたことを確認する。抜去部は、縫合、結紮閉鎖又は閉塞性ドレッシング剤の貼付を行う。縫合糸で固定されている場合は抜糸を行う。		
到達目標	1. 医師の指示の下、手順書により、医療面接、身体所見及び検査結果等が医師から指示された病状の範囲内にあることを確認し、中心静脈カテーテルの抜去ができるようになる。			
	2. 手順書案を作成し、再評価、修正できる能力を養う。			
	3. 医師、歯科医師から手順書による指示を受け、実施の可否を判断するために必要な知識を養う。			
	4. 実施、報告の一連の流れが適切に行える。			
評価方法	講義：eラーニングの受講及び講義確認テスト			
	試験：eラーニング上もしくは集合で実施			
研修内訳	講義（7時間）	視聴時間45分＋講義確認テスト15分		
	試験（任意）	試験は指定研修機関ごとに時間・設問数など設定してご利用ください		

学ぶべき事項		講師	所属	研修方法	通番
(共通) 中心静脈カテーテル管理の基礎知識	中心静脈カテーテルに関する局所解剖 中心静脈カテーテルを要する主要疾患の病態生理、フィジカルアセスメント、目的（1）	千葉 義郎 青柳 智和	水戸済生会総合病院 循環器内科部長/総合内科部長 水戸済生会総合病院 看護師特定行為研修責任者/総合内科所属診療看護師	講義	1
	中心静脈カテーテルを要する主要疾患の病態生理、フィジカルアセスメント、目的（2）	千葉 義郎 青柳 智和	水戸済生会総合病院 循環器内科部長/総合内科部長 水戸済生会総合病院 看護師特定行為研修責任者/総合内科所属診療看護師	講義	2
	中心静脈カテーテルの適応と禁忌、伴うリスク（有害事象とその対策等）	千葉 義郎 青柳 智和	水戸済生会総合病院 循環器内科部長/総合内科部長 水戸済生会総合病院 看護師特定行為研修責任者/総合内科所属診療看護師	講義	3
(A) 中心静脈カテーテルの抜去	中心静脈カテーテルの抜去の適応と禁忌	千葉 義郎 青柳 智和	水戸済生会総合病院 循環器内科部長/総合内科部長 水戸済生会総合病院 看護師特定行為研修責任者/総合内科所属診療看護師	講義	4
	中心静脈カテーテルの抜去に伴うリスク（有害事象とその対策等）	千葉 義郎 青柳 智和	水戸済生会総合病院 循環器内科部長/総合内科部長 水戸済生会総合病院 看護師特定行為研修責任者/総合内科所属診療看護師	講義	5
	中心静脈カテーテルの抜去の方法と手技（1）	千葉 義郎 青柳 智和	水戸済生会総合病院 循環器内科部長/総合内科部長 水戸済生会総合病院 看護師特定行為研修責任者/総合内科所属診療看護師	講義	6
	中心静脈カテーテルの抜去の方法と手技（2）	千葉 義郎 青柳 智和	水戸済生会総合病院 循環器内科部長/総合内科部長 水戸済生会総合病院 看護師特定行為研修責任者/総合内科所属診療看護師	講義	7

栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連 科目修了試験	試験	-
------------------------------------	----	---